

## 同窓会60周年記念プロジェクト報告書 『日本福祉大学の教育が重視した社会福祉の専門性とは何か』を読み解き、語り合う会の開催について（ご案内）

新春の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。一昨年6月に出版された、母校の教育の歴史をひも解いた同窓会設立60周年事業の報告書『日本福祉大学の教育が重視した社会福祉の専門性とは何か？』について、今回スウェーデン在住の訓覇法子先生とともに、知多半島で語り合う会を開催することとなりました。一緒に読み解き、語りあいたい方の積極的なご参加をお願いいたします。

なお、会に参加される方は、報告書（第6章）を事前にお読みください。日本福祉大学のHPから閲覧・ダウンロードが可能です。なお、それが難しい場合は、必ず参加する方には事前に報告書を送りますので、2月14日までにお知らせください。

『日本福祉大学の教育が重視した社会福祉の専門性とは何か？』（電子媒体配信）

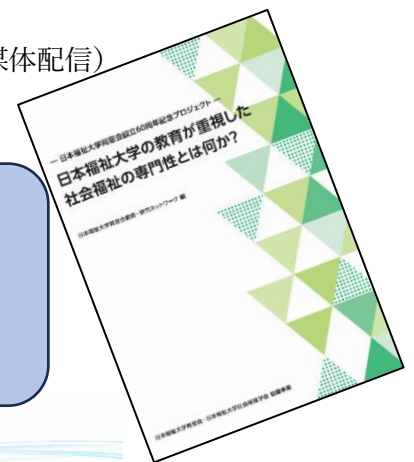
<https://nfu-alumni.netnfu.ne.jp/topics/main/000515.html>

日時：2024年2月24日(土)13時00分～17時00分

会場：半田市民交流センター ミーティングルーム

(半田市広小路町155-3 クラシティ半田3階)

参加費：無料



### 訓覇先生からのメッセージ

今耳にするのが、「福祉離れ」という言葉です。福祉離れという危機現象は、実践現場だけではなく教育の場にも押し寄せています。母校も例外ではありません。日本の社会福祉はどうなるのでしょうか？超高齢社会を誰が支えていくのでしょうか？

60周年事業の報告書は、各地域同窓会やフォーカスグループの参加者に届けられましたが、難しいという理由で残念ながらほとんど読まれていません。必ずしも読みやすいとは言えないにしても、今後の母校を考えるために重要な知識を提供してくれます。まずは、同窓生が語った母校の教育の真髄とは何だったのか、何を継承していくべきなのか（第6章）をみんなで読んで話し合いませんか。また、読みにくいのはどこなのか、どう読めばよいのかを考えませんか？私も同窓生の想いを分析した立場から、見えてきたことや考えたことを語り、みんなで共有したいと思います。

2024年1月 訓覇法子

### 【お申し込み】

2月14日(水)までに、右の2次元コードよりお申し込みください。

FAX またはメールでもお申し込みいただけます。同窓会事務局までお申し込みください。

日本福祉大学同窓会事務局 FAX：052-242-3052 E-mail：tokai@ml.n-fukushi.ac.jp



ふりがな		
氏名		
住所 ※報告書送付希望の方は右記 □欄にチェックしてください。	□報告書（貸出用）送付希望	
電話・メールアドレス	☎	Mail:
卒業年度・学部	年	学部